

大正イマジュリーの 世界

モダンデザインの饗宴

2024 9/7(土) - 10/27(日)

郡山市立美術館
Koriyama City Museum of Art

主催：郡山市立美術館

監修：山田俊幸（元帝塚山学院大学教授）

協力：大正イマジュリー学会

企画協力：株式会社キュレイターズ

※リストの掲載順と展示の順番は一致しません

※都合により出品作品は変更になる場合があります

※リストは作家名、作品名・書籍名等、制作年・出版年等、出版社等、
所蔵先の順番で記載しています

※所蔵先表記のないものは全て個人蔵です

第一部 大正イマジュリーの13人

藤島武二

藤島武二 川上瀧彌 / 森廣『はな』
1902 (明治 35) 初版 装華房
藤島武二 川上瀧彌 / 森廣『はな』
1903 (明治 36) 第3版 装華房
藤島武二 『はな』(挿画6点)
1903 (明治 36) 第3版
藤島武二 川上瀧彌 / 森廣『はな』
1903 (明治 36) 第4版 装華房
藤島武二 『文芸界』第1号
1902 (明治 35) 金港堂書籍
藤島武二 『文芸界』第2号
1902 (明治 35) 金港堂書籍
藤島武二 『文庫』第19巻第3号
1902 (明治 35) 内外出版協会
藤島武二 『中学世界』第8巻第1号
1905 (明治 38) 博文館
藤島武二 『明星』第11号
1901 (明治 34) 東京新詩社
藤島武二 『明星』辰歳 第12号
1904 (明治 37) 東京新詩社
藤島武二 『明星』卯年 第9号
1903 (明治 36) 東京新詩社
藤島武二 『芸文』第3年第11号
1912 (大正元) 鶏聲堂書店
藤島武二 与謝野鉄幹・品子『毒草』
1937 (明治 37) 本郷書院
藤島武二 与謝野品子『春泥集』
1911 (明治 44) 金尾文淵堂
藤島武二 与謝野品子『青海波』
1912 (明治 45) 友朋館
藤島武二 上田敏『思想問題』
1913 (大正2) 近代文藝社
藤島武二 与謝野品子『夏より秋へ』
1914 (大正3) 金尾文淵堂

藤島武二 与謝野寛『鴉と雨』
1915 (大正4) 東京新詩社
藤島武二 『晶子短歌全集 第1』
1919 (大正8) 新潮社
藤島武二 『晶子短歌全集 第2』
1919 (大正8) 新潮社

杉浦非水

杉浦非水 『非水図案集』第一集
1915 (大正4) 金尾文淵堂
杉浦非水 巖谷小波『子宝』
1909 (明治42) 三越呉服店
杉浦非水 笹川臨風『日蓮上人』
1912 (大正元) 同文館
杉浦非水 柳川春葉『生さめなか』上巻
1913 (大正2) 金尾文淵堂
杉浦非水 柳川春葉『生さめなか』中巻
1913 (大正2) 金尾文淵堂
杉浦非水 柳川春葉『生さめなか』下巻
1913 (大正2) 金尾文淵堂
杉浦非水
ベスタロッツ原著『教育小説 愛と操 上巻』
1914 (大正3) 隆文館
杉浦非水 菊池幽芳『お夏文代』
1915 (大正4) 春陽堂
杉浦非水 高峰博『夢学』
1917 (大正6) 有文堂書店
杉浦非水 桜井忠温『十字路』
1915 (大正4) 新橋堂
杉浦非水 柳川春葉『生さめなか』前
1916 (大正5) 金尾文淵堂
杉浦非水 柳川春葉『生さめなか』後
1916 (大正5) 金尾文淵堂
杉浦非水『趣味の日本史』(下巻)
1921 (大正10) 金港堂書籍
杉浦非水 『東京』第1巻第1号

1924 (大正13) 実業之日本社
杉浦非水 『東京』第1巻第4号
1924 (大正13) 実業之日本社
杉浦非水 『東京』第2巻第3号
1925 (大正14) 実業之日本社
杉浦非水 『わが子の歴史』
1928 (昭和3) 三越大阪支店
杉浦非水 『現代日本文学全集』第23篇
1930 (昭和5) 改造社
杉浦非水
『非水図案絵葉かき』
《花壳》、《七面鳥》、《梢の秋》、《罌子粟》
《サンダクローズ》、《極光》
1915-16 (大正4-5) 上方屋平和堂
杉浦非水 『三越』
1912-16 (明治45-大正5) 株式会社 三越
杉浦非水 『御贈答用品案内』
1921 (大正10) 年12月版
1922 (大正11) 年7月版
三越呉服店
杉浦非水 『帝国劇場狂言番組』
1925 (大正14)、1926 (大正15)
杉浦非水 『帝国劇場興行番組』
1926 (大正15)
杉浦非水 『帝国劇場新国劇番組』
1928 (昭和3)
杉浦非水 『三越催物御案内』
1934 (昭和9) 東京 三越

橋口五葉

橋口五葉 夏目漱石『吾輩ハ猫デアル』上編
1905 (明治38) 大倉書店
橋口五葉 夏目漱石『吾輩ハ猫デアル』下編
1907 (明治40) 大倉書店
橋口五葉 夏目漱石 寸珍『吾輩ハ猫デアル』
1911 (明治44) 樂友社
橋口五葉 『音楽』第8巻第4号
1905 (明治38) 樂友社
橋口五葉 『音楽』第8巻第5号
1905 (明治38) 樂友社
橋口五葉 『音楽』第9巻第2号
1905 (明治38) 樂友社
橋口五葉 『音楽』第9巻第3号
1906 (明治39) 樂友社
橋口五葉 『ホトトギス』第8巻第7号
1905 (明治38) ほととぎす発行所
橋口五葉 『ホトトギス』定期増刊第一冊
1910 (明治43) ほととぎす発行所
橋口五葉 『光風』
1905 (明治38) 光風発行所
橋口五葉 夏目漱石『漾虚集』
1906 (明治39) 大倉書店
橋口五葉
緑園生『緑園叢書巻之一 木村長門守』扉
1908 (明治41) 金尾文淵堂
橋口五葉 与謝野品子『まひごろも』中
表紙 1916 (大正5) 天弦堂書房
橋口五葉 鈴木三重吉『帰らぬ日』扉
1912 (明治45) 春陽堂
橋口五葉 テニソン著・濱江柳訳『女子大学』口絵
1907 (明治40) 東西社
橋口五葉 夏目漱石『草合』
1908 (明治41) 春陽堂

橋口五葉
イー・エス・ツルゲネフ 著 / 二葉亭四迷訳『うき草』
1908 (明治41) 金尾文淵堂
橋口五葉 鈴木三重吉『返らぬ日』
1912 (明治45) 春陽堂
橋口五葉 森鷗外 訳『十人十話』
1913 (大正2) 実業之日本社
橋口五葉「NIPPON YUSEN KAISHA」
(日本郵船パンフレット)
1914-15 (大正3-4) 橋口五葉
《龍膽》『新小説』第2巻第3号 口絵
春陽堂
橋口五葉 《芸妓愛子》縮刷『金色夜叉』挿画
1915 (大正4) 春陽堂
橋口五葉 《温泉湯》『新小説』第19巻第8号 口絵
1918 (大正7) 春陽堂

坂本繁二郎

坂本繁二郎
三木露風『詩集 白き手の獵人』挿画(3点)
1913 (大正2) 東雲堂書店
三木露風『詩集 良心』挿画《牛》
1915 (大正4) 東雲堂書店
坂本繁二郎
三木露風『詩集 白き手の獵人』
坂本繁二郎 三木露風『詩集 白き手の獵人』
1913 (大正2) 東雲堂書店
坂本繁二郎 『墨刷画譜』
《穴の中を見て居る男》、《田舎女》(仮題)
1913 (大正2) 年頃
坂本繁二郎
『マロニエ原色版画集』《家政婦》
1927 (昭和2) マロニエ社
坂本繁二郎 三木露風『芦間の幻影』
1920 (大正9) 新潮社

竹久夢二

竹久夢二
高嶋平三郎 編『児童を誦へる文学』
1910 (明治43) 洛陽堂
竹久夢二
チャイコフスキー 作曲 / 二見孝平 訳詞
『唯我心悩ぞ知らめ』(セノオ楽譜 27 番)
1916 (大正5) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ガブリエル・フォーレー 作曲 / 堀内敬三 訳詞
『搖籃』(セノオ楽譜 55 番)
1917 (大正6) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ジュール・マスナー 作曲 / 二見孝平 訳詞
『汝が碧き眼を開け』(セノオ楽譜 56 番)
1917 (大正6) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ビゼー 作曲 / 堀内敬三 訳詞
『歌劇カルメンハバネラの歌』
(セノオ楽譜 28 番)
1917 (大正6) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ヴェルディ 作曲 / 堀内敬三 訳詞
『歌劇椿姫』(セノオ楽譜 53 番)
1917 (大正6) セノオ音楽出版社

竹久夢二
竹久夢二 詩 / 山田耕作 作曲
『涙』(セノオ楽譜 94 番)
1918 (大正 7) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ピエトロ・マスカニー 作曲
『交響間奏楽』(セノオバイオリン楽譜 522 番)
1920 (大正 9) セノオ音楽出版社
竹久夢二
オッフェンバッハ 作曲 / 堀内敬三 訳詞
『歌劇ホフマンの物語 船うた』(改訂版)
(セノオ楽譜 16 番)
1920 (大正 9) セノオ音楽出版社
竹久夢二
マスカニ 作曲 / 妹尾幸陽 訳詞
『歌劇カヴァレリア・ルスチカナ
交響間奏楽アヴェマリア』(セノオ楽譜 333 番)
1924 (大正 13) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ルービンSTEIN 作曲 / 堀内敬三 訳詞
『女聲二部合唱 天使』(セノオ楽譜 367 番)
1924 (大正 13) セノオ音楽出版社
竹久夢二
マリオ 作詞作曲 / 猪間驩二、徳永政太郎 訳詞
『遙かなるサンタ・ルチア (ナポリ民謡)』
(セノオ楽譜 457 番)
1924 (大正 13) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ショパン 作曲 / 近藤朔風 訳歌
『乙女のねがひ』(セノオ楽譜 459 番)
1927 (昭和 2) セノオ音楽出版社
竹久夢二
ショパン 作曲 / 前田純孝 作歌
『鏡影』(セノオ楽譜 460 番)
1927 (昭和 2) セノオ音楽出版社
竹久夢二 『夢二画集』
1919 (大正 8) 三英堂書店
竹久夢二
《涼しき装ひ》『三越』第 15 巻 6 号 挿絵
1924 (大正 13) 三越呉服店
《野遊》『三越』第 15 巻 10 号 挿絵
1924 (大正 13) 三越呉服店
竹久夢二 『婦人グラフ』第 2 巻第 1 号
1925 (大正 14) 国際情報社
竹久夢二 『婦人グラフ』第 2 巻第 2 号
1925 (大正 14) 国際情報社
竹久夢二 『婦人グラフ』第 2 巻第 3 号
1925 (大正 14) 国際情報社
竹久夢二 《砂文字 (夏日小景)》『令女界』
第 5 巻第 8 号 挿画
1926 (大正 15) 宝文館
竹久夢二 《みのやの娘 (表)》『令女界』
第 5 巻第 8 号 挿画
1926 (大正 15) 宝文館
竹久夢二 『家庭科学体系 34 毛糸編物』
1927 (昭和 2) 文化生活研究会
竹久夢二 『蠟人形』第 2 巻第 3 号
1931 (昭和 6) 蠟人形社
竹久夢二 高須梅溪『近松の人々』表紙
1915 (大正 4) 岡村盛花堂
竹久夢二 『青柳』(新小唄第 34 編)
1916 (大正 5) 現代堂
竹久夢二 『春の雨』(新小唄第 2 編)
1920 (大正 9) セノオ音楽出版社

富本憲吉
富本憲吉 『とりで』第 2 号
1913 (大正 2) とりで社
富本憲吉 太田正雄『地下一尺集第三唐草表紙』
1915 (大正 4) 正確堂
富本憲吉
『番紅花』第 1 巻第 6 号
1916 (大正 5) 東雲堂書店
富本憲吉 『みづゑ』第 133 号
1916 (大正 5) 春鳥会
富本憲吉 沖野岩三郎『煉瓦の雨』
1918 (大正 7) 福永書店
富本憲吉
沖野岩三郎『宿命』表紙《サワアザミ》
1919 (大正 8)
富本憲吉
『美術と文芸』第 20 号 図案の巻
1922 (大正 11) 大阪柳屋
富本憲吉 『白樺』第 14 年第 7 号
1923 (大正 12) 白樺社
富本憲吉 『樂焼工程』 1930 (昭和 5) 采文閣
富本憲吉 《山我》、《团扇・花》
『富本憲吉自刻版画集』より 1976 (昭和 51)
富本憲吉 『富本憲吉 模様集』第壹
《きつねのかみそり》(四)、《徳利》(十一)
《徳利 (くさだいわう)》(十六)、《壺》(二十)

高島華宵
高島華宵 『少女の国』表紙 (12 点)
1926 ～ 27 (大正 15 ～昭和 2)
少女の国社
高島華宵 『少女画報』表紙 (16 点)
1927 ～ 28 (昭和 2 ～ 3) 少女の国社
高島華宵 口絵 (4 点) 制作年不詳
高島華宵 《立琴》ほか挿画 (9 点)
高島華宵 《願ひ》(華宵便箋表紙)
1925 (大正 14)
高島華宵 《人魚》
高島華宵 《ピラミット》
高島華宵 《明星》

広川松五郎
広川松五郎
尾山篤二郎 編著『大正一万歌集』10 版
1920 (大正 9) 岡村書店
広川松五郎
尾山篤二郎 編著『大正一万歌集』15 版
1914 (大正 3) 岡村書店
広川松五郎 小松耕輔『小鳥の唄』
1921 (大正 10) アルス
広川松五郎 与謝野晶子『草の夢』
1922 (大正 11) 日本評論社出版部
広川松五郎 与謝野晶子『光る雲』
1928 (昭和 3) 實業之日本社
広川松五郎
与謝野晶子『隨筆 街頭に送る』
1931 (昭和 6) 大日本雄弁会講談社
広川松五郎 高橋英子『歌集 橘』
1937 (昭和 12) 交蘭社

岸田劉生
岸田劉生 武者小路実篤『人間的生活』
1920 (大正 9) 叢文閣
岸田劉生 『白樺』第 11 年 4 月号
1920 (大正 9) 白樺社
岸田劉生 長与善郎『或る人々』
1920 (大正 9) 春陽堂
岸田劉生 『白樺』第 12 年 5 月号
1921 (大正 10) 白樺社
岸田劉生 『白樺』第 12 年 11 月号
1921 (大正 10) 白樺社
岸田劉生 『生長する星の群』第 2 年第 5 号
1922 (大正 11) 新しき村出版部 曠野社
岸田劉生 『大東京繁昌記』下町篇
1928 (昭和 3) 東京日日新聞社

橘小夢
橘小夢 《沢村田之助》
山岸主計刀『橘小夢版画選』
1934 (昭和 9) 夜華異相画房版
橘小夢 《さゆめ版画 高野の聖》
1935 (昭和 10) 夜華異相画房版
橘小夢 《小夜福子》
1935 (昭和 10)
橘小夢 《津坂オリエ》
1935 (昭和 10)

古賀春江
古賀春江 『中央美術』第 14 巻第 7 号
1928 (昭和 3) 中央美術社
古賀春江 中村武羅夫『蒼白き薔薇』
1929 (昭和 4) 新潮社
《船と人物》『セレクト』第 1 巻第 1 号
1930 (昭和 5) セレクト社
古賀春江 『風車』第 4 巻第 5 号
1930 (昭和 5) 風車社
古賀春江 『香蘭』第 9 巻第 1 号
1931 (昭和 6) 香蘭詩社

小林かいち
小林かいち
絵はがきセット《灰色のカーテン》
1925-26 (大正 14-15) 頃
京都京極さくら井屋
小林かいち 絵はがきセット《君待つ宵》
1925-26 (大正 14-15) 頃
京都京極さくら井屋
小林かいち 絵はがきセット《二号街の女》
1925-26 (大正 14-15) 頃
京都京極さくら井屋
小林かいち 絵はがきセット《彼女の青春》
1925-26 (大正 14-15) 頃
京都京極さくら井屋
小林かいち 絵封筒 (35 点)
大正末～昭和初期
京都京極さくら井屋他
小林かいち
絵封筒『聚優』ファイル (3 冊)
辰馬コレクション

落谷虹児
落谷虹児 西條八十『令女詩集』第 12 巻
1929 (昭和 4) 平凡社
落谷虹児 『少女画報』第 10 巻第 11 号
1921 (大正 10) 東京社
13-02
落谷虹児 少女民謡《はぐれ鳥》『令女界』
第 3 巻第 2 号附録
1924 (大正 13) 宝文社
落谷虹児 『睡蓮の夢』(挿画)
1924 (大正 13) 交蘭社
落谷虹児 『私の画集』(挿画)
1925 (大正 14) 交蘭社
落谷虹児 便箋表紙絵 (5 点)
《巴里の燭火》、《モンマルトルの夜》、
《仏蘭西人形》、《鈴蘭と勿忘草》、《花更紗》

第二部 ^{イマジュリイ}さまざまな意匠

エラン・ヴィタルのイマジュリイ

長原孝太郎 佐々木信綱『おもひ草』
1903 (明治 36) 博文館
児島喜久雄 『白樺』第 1 巻第 5 号
1910 (明治 43) 洛陽堂
清宮彬 『フウウザン』第 4 号
1913 (大正 2) 日本洋画協会出版部
田中恭吉 《冬蟲夏草》 1914 (大正 3)
津田青楓 夏目漱石『道草』装幀図案
津田青楓 夏目漱石『道草』
1914 (大正 3) 岩波書店
津田青楓 夏目漱石 縮刷『それから』
1915 (大正 4) 春陽堂
津田青楓 夏目漱石『行人』
1916 (大正 5) 大倉書店
津田青楓 夏目漱石『明暗』
1917 (大正 6) 岩波書店
恩地孝四郎 / 田中恭吉
萩原朔太郎『月に吠える』
1917 (大正 6) 感情詩社 / 白日社
恩地孝四郎 / 田中恭吉
萩原朔太郎『月に吠える』
1917 (大正 6) 感情詩社 / 白日社
郡山市立美術館
津田青楓 夏目漱石『草合』
1917 (大正 6) 春陽堂
バーナード・リーチ 志賀直哉『夜の光』
1917 (大正 6) 新潮社
バーナード・リーチ 白樺同人『白樺の森』
1918 (大正 7) 新潮社
恩地孝四郎 多田不二詩集『悩める森林』
1920 (大正 9) 感情詩社
永瀬義郎『池畔』
1921 (大正 10) 頃
辻潤『ですべら』 1924 (大正 13) 新作社
藤井達吉
『素人のための手芸図案の描き方』附録
応用図案百種
1926 (大正 15) 主婦之友社
広島晃甫 岸田國士『言葉言葉言葉』
1926 (大正 15) 改造社
杉浦非水
『英文世界名著全集 第 27 巻
ダンテ神曲物語』

1927（昭和2） 英文世界名著全集刊行所
バーナード・リーチ 装幀下絵 大正期

浮世絵のイマジュリイ

中沢弘光 『日本名勝写生紀行』見返
1910（明治43） 中西屋書店
鍋木清方 佐々醒吾（政一）
『俗曲評釋 江戸長唄』
1908（明治41） 博文館
鍋木清方 佐々醒吾（政一）
『俗曲評釋第3編 河東』
1910（明治43） 博文館
鍋木清方 佐々醒吾（政一）
『俗曲評釋第4編 上方唄』
1910（明治43） 博文館
鍋木清方 菊池幽芳『月魄 倭文子の巻』口絵
1908（明治41）年 金尾文淵堂
郡山市立美術館
鍋木清方 菊池幽芳『月魄 藤乃の巻』口絵
1908（明治41）年 金尾文淵堂
郡山市立美術館
落合芳塵 高須梅溪『近松の人々』口絵
1914（大正3） 岡村盛花堂
小村雪岱 遅塚麗水『東京大観』見返
1916（大正5） 有文堂書店
小村雪岱 岡本綺堂『両国の秋』
1916（大正5） 平和出版社
小村雪岱 鏡花小史（泉鏡太郎）『愛艸集』
1918（大正7） 春陽堂
小村雪岱『綵房綺言』
1927（昭和2） 春陽堂
小村雪岱 三田村鳶魚『大衆文芸評判記』
1933（昭和8） 汎文社
鍋木清方 《月 明治風俗美人》
『主婦之友』第19巻第1号 附録
1935（昭和10） 主婦之友社
伊東深水 《雪 大正風俗美人》
『主婦之友』第19巻第1号 附録
1935（昭和10） 主婦之友社
山川秀峰 《花 昭和風俗美人》
『主婦之友』第19巻第1号 附録
1935（昭和10） 主婦之友社
小村雪岱、他
『名作挿画全集 第1巻』
1935（昭和10） 平凡社
鍋木清方 『浮世絵界』第1巻8号
1936（昭和11） 浮世絵同好会
鍋木清方 『浮世絵界』第2巻10号
1937（昭和12） 浮世絵同好会
鍋木清方 『浮世絵界』第3巻5号
1938（昭和13） 浮世絵同好会
伊東深水 『浮世絵界』第4巻8号
1939（昭和14） 浮世絵同好会
西山翠嶂 『浮世絵界』第5巻6号
1940（昭和15） 浮世絵同好会

子ども乙女のイマジュリイ

杉浦非水
『少年世界』第15巻第4号
1909（明治42） 博文館
杉浦非水／岡野榮／小林鍾吉
巖谷小波『日本一ノ画嘶 ザウノアソビ』
1911（明治44） 中西屋書店

杉浦非水／岡野榮／小林鍾吉
巖谷小波『日本一ノ画嘶 ネコノセカイ』
1911（明治44） 中西屋書店
杉浦非水／岡野榮／小林鍾吉
巖谷小波『日本一ノ画嘶 シタキリスズメ』
1911（明治44） 中西屋書店
杉浦非水／岡野榮／小林鍾吉
巖谷小波『日本一ノ画嘶 カチカチヤマ』
1911（明治44）年 中西屋書店
杉浦非水 『少女界』第12巻第12号
1913（大正2） 太陽社
川端龍子 『少女の友』第8巻第1号
1915（大正4） 実業之日本社
川端龍子 『少女の友』第8巻第2号
1915（大正4） 実業之日本社
川端龍子 『少女の友』第8巻第4号
1915（大正4） 実業之日本社
USI 『少年』第148号
1916（大正6） 時事新報社
加藤まさを 絵はがき（2点）
1919（大正8） 上方屋平和堂
加藤まさを
絵はがき 《散りゆく桜》、《花の涙》
1920（大正9）年 上方屋
川端龍子 『少女の友』第13巻第4号
1920（大正9） 実業之日本社
岡本帰一 野口雨情詩「波がざんぷりこ」
『コドモノクニ』2巻10号
1924（大正13） 東京社
武井武雄 生品新太郎「啄木鳥」『子共之友』か
1924（大正13） 婦人之友社か
村山知義 『子供之友』
1924（大正13） 婦人之友社
岡本帰一 野口雨情詩「兎のダンス」
『コドモノクニ』3巻5号
1924（大正13） 東京社
岡本帰一 岡本帰一 作「ボウ タカトビ」
『コドモノクニ』6巻12号
1927（昭和2） 東京社
小寺健吉 小寺健吉 作「ハチノフウサマ」
『コドモノクニ』か
清水良雄
『赤い鳥 七月号』第13巻第1号
1924（大正13） 赤い鳥社
岡本帰一《ワタシノオモチャ》
『コドモノクニ』7巻1号
1928（昭和3） 東京社
恩地孝四郎
竹内端三『日本児童文庫 面白い数学』
1928（昭和3） アルス
Sin、棟方志功『児童』第2巻第5号
1935（昭和10） 刀江書院
落谷虹児 『最新少女手芸』
『少女倶楽部』新年号[第9巻第1号附録]
1931（昭和6） 大日本雄弁会講談社
落谷虹児 便箋《花更紗》
大正末～昭和

怪奇美のイマジュリイ

杉浦非水 『非水図案集』第一集
1915（大正4） 金尾文淵堂
杉浦非水 《千尋の底》
杉浦非水 『非水創作図案集』
1926（大正15） 文雅堂

水島爾保布
谷崎潤一郎『人魚の嘆き・魔術師』
1919（大正8） 春陽堂
加藤まさを
楽譜「哀別」（歌劇『浦島物語』より）
1919（大正8） 上方屋平和堂
斎藤佳三
ゲーテ作詩／シューバート作曲／堀内敬三 訳詞
『魔王』（セノオ楽譜243番）
1922（大正11） セノオ音楽出版社
岡本帰一 《紅い蠟燭と人魚》
1927（昭和2） アルス
竹中英太郎 「満州美人絵はがき」
《あへん》、《杏の花の朝》、
《糸客 糸》、《開市大吉》
1933（昭和8） 月刊満州社
長谷川潔 堀口大学『詩集 砂の枕』
1926（大正15） 第一書房
高畠華宵《波のささやき》
大正末～昭和初期
橘小夢 矢田挿雲『地から出る月』
1924（大正13） 東光閣書店
落谷虹児 人魚の嘆き

京都アール・デコのイマジュリイ

京都「岡重」模様原画 大正期
京都「岡重」模様原画 大正期
山六郎 『女性』第3巻第2号
1923（大正12） プラトン社
山六郎 『女性』第7巻第1号
1925（大正14） プラトン社
山六郎 『女性』第11巻第5号
1927（昭和2） プラトン社
高橋春佳
チューリップ図案栞、絵はがき
大正末～昭和初期 山口青旭堂
高橋春佳 絵はがき 昭和初期 山口青旭堂
高橋春佳
絵はがきセット《西の声》（7点）
1933（昭和8） 山口青旭堂
高橋春佳
絵はがきセット《西の声》（7点）
1933（昭和8） 山口青旭堂
神坂雪佳『蝶千種』
1903（明治36） 山田芸艸堂
鴛地にモダン花唐草模様銘仙着物
大正～昭和初期
カーネーション模様袋帯
大正～昭和初期
抽象・菊花模様昼夜帯 大正～昭和初期

尖端都市のイマジュリイ

亀井實 『婦人グラフ』第2巻第8号
1925（大正14） 国際情報社
多ヶ谷信乃 『婦人グラフ』第4巻第3号
1927（昭和2） 国際情報社
榎本千花俊『婦人グラフ』第4巻第7号
1927（昭和2） 国際情報社
榎本千花俊『婦人グラフ』第4巻第8号
1927（昭和2） 国際情報社
石橋武助 『婦人グラフ』第4巻第9号
1927（昭和2） 国際情報社
『現代長編小説全集』口絵（9点）

岩田専太郎 《『日輪』の徳恵子》
加藤武雄 《『珠を抛つ』の静枝》
吉邨二郎 《『半人半獸』の仮名子》
石井鶴三 《春田と浜江》
恩地孝四郎 《『白路』の雪のみち》
吉邨二郎 《『星は乱れ飛ぶ』のみどり》
名取春仙 《『狂へる恋』の京子》
中川修造
《『神と人との間』ホテルのグリル・ルーム》
水島爾保布 《『地上』の冬子》
1928-30（昭和3- 5） 新潮社
村山知義 『新興文学2』
1928（昭和3） 平凡社
『世界大都会尖端ジャズ文学
JAZZ プロドウェー』
1930（昭和5） 春陽堂
小出楢重 小出楢重『めでたき風景』
1930（昭和5） 創元社
吉邨二郎
『風俗雑誌7月 創刊号』第1巻第1号
1930（昭和5） 平凡社
柳瀬正夢
小林多喜二／徳永直／中野重治
『蟹工船／太陽のない街／鐵の話』
1931（昭和6） 改造社
山口源
《上野》『版画集 上野・浅草』より
1931（昭和6） 日本木版画協会
河野鷹思 寺尾幸夫『細君解放記』
1932（昭和7） 先進社

新興デザインのイマジュリイ

ヨハネス・モールツァーン
一氏義良『立体派未来派表現派』
1923（大正13） アルス
《国際懸賞募集ポスター之内 佳作》
1924（大正13）カルピス製造株式会社
《国際懸賞募集ポスター之内 佳作》
1924（大正13）カルピス製造株式会社
オットー・デュンケルスビューラー
《国際懸賞募集ポスター》三等入選
1924（大正13）カルピス製造株式会社
中川紀元 『技芸』 創刊号
1924（大正13） 技芸社
普門暁 『柳屋』第25号
1924（大正13） 柳屋画廊
太田三郎
矢田挿雲（義勝）『世界放心遊記』
1926（大正15） 東光閣書店
『第6回仏蘭西現代美術展覧会図録』
1927（昭和2） 日仏芸術社
『商店図案撰集 第1集』（23点）
1928（昭和3） 誠文堂商店界社
恩地孝四郎 『詩歌』第11巻第12号
1930（昭和5） 白日报社
恩地孝四郎 『詩歌』第12巻第4号
1931（昭和6） 白日报社
恩地孝四郎 『詩歌』第18巻第7号
1937（昭和12） 白日报社
恩地孝四郎
Lyrique No.3
楽曲によせる抒情 ラヴェル「道化師の朝歌」
1933（昭和8） 郡山市立美術館
吉村幸一郎 『創作文様集』（20点）

1933（昭和8） 平凡社
渋谷修 『表現模様集』（仮題）
大正後期
山名文夫、資生堂 他
マッチラベル（35点）
昭和初期 日光食堂 他
東郷青児
ジャン・コクトー『怖るべき子供たち』
1930（昭和5） 白水社
東郷青児
ジャン・コクトー『怖るべき子供たち』
1934（昭和9） 白水社
上村知清『欧州旅行案内』
1927（昭和2） 海外旅行案内社
黒地変わり菱模様銘仙着物
大正末～昭和初期
白地モダン抽象模様銘仙着物
大正末～昭和初期
アール・デコ調模様名古屋帯
大正末～昭和初期

大衆文化のイマジジュリイ

斎藤佳三
ヨハネス・ブラームス 作曲 / 二見孝平 訳詞
『燕去りぬ』（セノオ楽譜 80 番）
1917（大正6） セノオ音楽出版社
竹久夢二
エアン・シプリウス 作曲 / 二見孝平 訳詞
『悲しきワルツ』（セノオ楽譜 59 番）
1917（大正6） セノオ音楽出版社
竹久夢二
ビゼー 作曲 / 堀内敬三 訳詞
『カルメン ジプシーの歌』
（セノオ楽譜 153 番）
1919（大正8） セノオ音楽出版社
山田伸吉 『松竹座ニュース』Ⅰ・Ⅶ
1928（昭和3） 東京浅草松竹座
山田伸吉 『松竹座ニュース』4.13
1928（昭和3） 神戸松竹座
山田伸吉 『松竹座ニュース』11・10
1928（昭和3） 道頓堀松竹座
OKA 『松竹座ニュース』12・10
1929（昭和4） 道頓堀松竹座
OKA 『松竹座ニュース』17.1
1931（昭和6） 道頓堀松竹座
山田伸吉 《大舞踏劇 火の鳥》ポスター
1924（大正13） 松竹座
《3 悪人》ポスター 松竹座
松竹座（山田伸吉か）
《石井漢 石井小波 舞踏公演 8 番》
松竹座
村山知義 『AOI WEEKLY NO.143』
1927（昭和2） 公社連営 葵館
村山知義 『AOI WEEKLY NO.150』
1927（昭和2） 公社連営 葵館
『WEEKLY MUSASHINO VOL.10 NO.22』
1930（昭和5） 武蔵野館
『WEEKLY MUSASHINO VOL.10 NO.26』
1930（昭和5） 武蔵野館
岡本帰一
三木露風 詩 / 原禎次 曲『ほたる』
（青い鳥楽譜 78 篇）
1928（昭和3） 佐々木すぐる
AZU『カジノフォーリーレヴュー 舞踏団

第 42 回公演』
1929（昭和4） 浅草水族館
山口源
《浅草》『版画集 上野・浅草』より
1931（昭和6） 日本木版画協会
斎藤佳三
時雨音羽 作詞 / 佐々紅華 作曲 /
松原千加子 編曲
『モダン節』
1929（昭和4） ピクター出版社
斎藤佳三
時雨音羽 作詞 / 佐々紅華 作曲
『糸はんへ』
1929（昭和4） ピクター出版社
久磨
西條八十 作詩 / 中山晋平 作曲
『日活映画主題歌 唐人お吉の唄（黒船篇）』
1930（昭和5） アポロ出版社

イギリスの挿絵本

加藤まさを
『小学生全集 第 34 巻 ピーターパン』
1929（昭和4） 興文社
杉浦非水
『みつこしタイムス』第 8 巻第 5 号
1910（明治43） 株式会社三越
杉浦非水 『科学』第 2 巻第 5 号
1925（大正14） 成海堂
橋口五葉
夏目漱石『吾輩ハ猫デアル』下編（挿画）
1907（明治40） 大倉書店 / 服部書店
斎藤佳三
ゲーテ 作詩 / シューバート 作曲 / 堀内敬三 訳詞
『魔王』（セノオ楽譜 243 番）
1922（大正11） セノオ音楽出版社
アーサー・ラッカム
『ケンジントン公園のピーター・パン』
1910 頃
ウォルター・クレイン
『幼子の花束』
刊行年不詳（初版：1878）
ウォルター・クレイン
『夏の女王
あるいは百合と薔薇の騎馬試合』
1891
ウィリアム・ニコルソン
『スポーツ歳時記』 1898
郡山市立美術館
ウィリアム・ニコルソン
『アルファベット』 1898
郡山市立美術館
ウィリアム・ニコルソン
『ロンドン・タイプス』 1898
郡山市立美術館
リュシアン・ピサロ
シャルル・ペロー『眠れる美女と赤ずきん』
1899 郡山市立美術館
『ガレスのサー・パーシヴァル』
1895 郡山市立美術館
ウィリアム・ブラウン・マクドゥーガル
ジョン・キーツ『イザベラ（バジルの壺）』
1898 郡山市立美術館

サー・エドワード・コーリー・
バーン＝ジョーンズ
ウィリアム・モリス『世界の果ての泉』
1896 郡山市立美術館
オーブリー・ビアズリー
トマス・マロリー『アーサー王の死』
1892-93 郡山市立美術館
オーブリー・ビアズリー
おまえの口に口づけしたよ、ヨカナーン
（オスカー・ワイルド『サロメ』挿絵）
1899 郡山市立美術館
オーブリー・ビアズリー
（オスカー・ワイルド『サロメ』挿絵）
1898
オーブリー・ビアズリー
アリ・ババ
（『40 人の盗賊』（未出版）表紙デザイン）
1896 郡山市立美術館